

今月の人

人材バンクより南国市の生涯学習に深く寄与して下さる方を紹介していきます。

今回は、水田貴士さんです。



水田貴士さん
(阿曇町)
芸・文・化

昭和34年に、市内の写真館で月明かりに飛ぶ鶴の写真に出合ったのが写真を始めるきっかけ。これまで多くのコンクールに入選、中でもイギリスの英国王宮長での入選が心に残っています。

「写真は、被写体を通して撮影者の心を写すもので、人間性が豊かでなければいい写真は撮れない。また、努力すればいい作品が作れる」という考えのもと、公民館の写真サークルや、親しい仲間と結成した研究会などで、活動を続けています。

鶴が好きの水田さん、今後は日本に生息、渡って来る鶴をすべて撮ってみたいそうですが、ゆくゆくは、写真館で出会った鶴の写真を超える作品を撮ってみたいという夢もっています。

まほろほ

過日五十人近くが来店してフリーマーケットが市内で開かれた。かねてより人気が高いことは新聞雑誌などで知っていたが、くすついた天気にもかかわらず多勢の人が集まった。

不要品のバザーと違うところは、十でるにはしのびない着られなくなった洋服や雑貨を、誰か気に入ってくれて使ってくれればうれしい、そして少しお子使いになればなおうれしいという思いで、各人が自分の責任で物を売るところである。

買う方も揃い物に出合えればこのバッグ二百円買ったとふれ、売りたいくらいうれしいし、売り手とのやりとりも楽しいのである。ラジカセで音楽を流しながら売っている高校生グループもいれば、かわいいイーストテールの優雅な売り子もいる。

家庭にあれば眠っていたものが、売上げ七千円になってその晩は家族で食事に行った人もいた。この次売れるかもしれないと思うと、大事にきれいに扱うようになるという声も聞かれた。見まわしてみるとホントに物があふれている。定期的にフリーマーケットがあれば楽しいことうけあいである。
(み)

短歌

かれんなる姿いじらしすみれ草
我が家の春と待つ知く笑く
十市 細川 須磨

君も吾も住みしふる里東の村
地名のこして秋明菊咲く
植野 中上日出子

病いえ生きたる喜びみなざりて
短歌に挑む妹に幸あれ
浜改田 梅瀬富士子

天高く泡立草は群がりて
黄金の色に染みて生らふ
久枝 徳久 昌男

あき暑き谷川の浅みにもの洗う
わが足許にメダカは群るる
龜岩 島本 崇

冷ゆる朝を梅の文枝にひたむきに
観く啼く鴉の姿まぶしむ
三島 小笠原成子

俳句

竹馬も作りて予後の小春かな
久礼田 澤村 義正

紅葉の木のはまいし冬げしよう
十市 北村 愛

耕運機こける段差や曼珠沙華
浜改田 森田 きみ

秋日和漬物多き朝の市
田村 久保 仁子

秋夕やあうらにくづる砂の音
前浜 浜田 久子

浮世絵に真正面なし秋の花
西野田 山岸 雅忠

牛舎の隅に鴉座る秋早
大埔甲 池知喜美子

地倉露出て平点の菊雪
大埔甲 川田 玉忠

つづく夢みたくて風の芒原
里改田 福井 英子

音みかん口火をきつてくれないか
里改田 福井 博子

行く秋の絆としての人形展
里改田 月田 幸子

いでしくる荒喰む夜盗や秋の墓
浜改田 清洲 保

川柳

吾が着をもんでくれおる社母大正
立田 北村 和彦

医者通ひしてゐる妻を待つ不安
十市 沢村 鶴一

火災・救急

《火災》		《救急》	
発生件数	2件	出動回数	118回
建物	1件	急病	55回
山林	1件	交通事故	35回
その他	0件	一般事故	11回
被害額	2,001万円	その他	17回

《平成6年10月分》

市の統計

面積	125,11ka
人口	48,300人 (+38)
男	23,131人 (+14)
女	25,169人 (+24)
世帯数	17,958軒 (+16)

()内は前月比
〔平成6年10月31日現在〕

広報は、地区連絡員さんたちのご協力で皆さんの家庭にお届けしています。